

公立・公的以外の病院の医療機能等について（県独自調査結果）

※1 開設者の変更を含む、役割や機能を大きく変更する医療機関

※2 2025年7月1日時点における医療機能が本年が変更「あり」、かつ、現在担っていない医療機能を担う医療機関

医療機関名	所在地	平成30年7月1日現在の医療機能							病床が担う医療機能の転換について										地域医療構想を踏まえた今後の役割について				
		病床数							2025年7月1日時点における病床の機能の予定		病床数							理由	役割や機能を大きく変更する予定	担うべき役割	持つべき病床機能	その他見直すべき点	診療科の見直し
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	計	本年からの変更予定の有無	変更予定年月	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	介護保険施設	計							
※1 医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院	春日井市高蔵寺町 北2丁目52番地1	108	174	0	68	0	350	あり	2019年8月	108	224	0	18	0	0	350	冬場は急性期病床が満床となり、慢性期病床へ押し出しとなる状況であり、今後十分な急性期医療を提供出来なくなることが懸念される。	あり	急性期医療（がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、救急医療、病診連携等推進）	これまでの高度急性期、急性期病床に加え、慢性期病床を急性期へ転換することにより、急性期医療の一層の充実を計る。	急性期病床の利用率が上がり、特に冬場は急性期病床のベッドコントロールが大変難しい。救急応需困難とならぬよう、病診連携・病り、急性期医療の一層の充実を計る。	無	
※2 小牧第一病院	小牧市中央五丁目 39番地	0	110	0	60	0	170	あり	未定	0	100	10	60	0	0	170	急性期から慢性期までで自院にて完結可能な医療提供を目的とする図る	無	今後も小牧市民病院、春日井市民病院の高度急性期医療を受けて、在宅復帰出来ない場合や継続して治療を必要とする医療依存の高い方を中心に、後方支援病院として地域医療の受け皿を担っていく。	急性期医療を維持しつつ、回復期機能部分を整備し、地域医療の適正化を図る。		無	
※1 さくら総合病院	丹羽郡大口町新宮 1-129	4	220	58	108	0	390	あり	2020年4月	4	220	166	0	0	0	390	より地域に密着した医療機関を目指し、二次救急の担うべきポストアキュート、サブアキュートの充実を図る。	あり					
※2 社会医療法人志聖会 総合犬山中央病院	犬山市大字五郎丸 字ニタ子塚6	0	180	108	0	25	313	あり	2025年3月	0	198	120	32	0	0	350	非稼働病床の復活の為に、犬山市も高齢化が進む中、今後慢性期も必要となる。	無	救急医療を今後も引続き行う。	急性期病床を維持しつつ、今後、回復期拡充を検討。		無	
医療法人光寿会 光寿会春日井病院	春日井市下原町字 萱場1920-1	0	0	0	55	0	55	無										無	慢性期、人工透析	変わらず	特に無し	無	
医療法人社団喜峰会 東海記念病院	春日井市廻間町字 大洞681-47	0	54	145	0	0	199	無										無	今後も地域における急性期基幹病院の後方支援病院として在宅復帰に向けた役割を担う	急性期病床1病棟維持しながら地域包括ケア病棟2病棟、回復期リハビリテーション病棟1病棟と併せ現在の機能を維持	特に無い	無	
白山リハビリテーション病院	春日井市庄名町 1011-25	0	0	84	0	0	84	無										無	当院は全床回復期リハビリテーション病棟の届出を行っております。引き続き、各急性期医療機関のリハビリテーションの受け皿として、脳卒中を中心に医療提供を維持してまいります。	当院は全床回復期リハビリテーション病棟の届出を行っております。引き続き、各急性期医療機関のリハビリテーションの受け皿として、脳卒中を中心に医療提供を維持してまいります。		無	
高森台病院	春日井市高森台4- 4-50	0	0	0	160	0	160	無										無	引き続き、慢性期医療を担う。	慢性期		無	
医療法人三仁会 あさひ病院	春日井市下原町字 村東2090番地	0	40	40	0	0	80	無										無	引き続き整形外科を中心とした急性期機能と回復期機能を担う	・ 現在のところ特になし	・ 現在のところ特になし	無	
医療法人陽和会 春日井リハビリテーション病院	春日井市神屋町 706	0	39	60	180	0	279	無										無		慢性期病床数の検討		無	
かちがわ北病院	春日井市角崎町3	0	0	0	38	0	38	無										無	在宅療養支援病院	慢性期機能		無	
一般財団法人 春日会足立病院	春日井市若草通1- 1	0	0	0	60	0	60	無										無	慢性期医療（長期療養）において脳卒中、がん、心血管患者の介護及び合併症（肺炎など）への対応	慢性期医療を維持、さらに充実を目標		無	
犬山駅西病院	犬山市大字犬山字 高見町11	0	0	0	109	0	109	無										無	引き続き、慢性期医療を行う	現状維持		無	
あいちせばね病院	犬山市大字五郎丸 字上池31-1	0	48	0	0	0	48	無										無	脊椎疾患の急性期治療			無	
医療法人永仁会 さとう病院	犬山市大字羽黒字 下大日8-3	0	0	0	99	0	99	無										無	引き続き、後方支援病院としての役割を担う。	慢性期病床としての充実を図る。		無	
佐藤病院	江南市上奈良町緑 48	0	38	60	27	0	125	無										無	後方支援病院として、高度急性期から早期に受け入れができるよう更なる体制を整えていく。	現在ある一般病棟（急性期）については、ある程度維持していく必要があるが、規模については検討していかなければならない。回復期についても、改善等、実績を見ながら病床コントロールをしていく必要がある。	医療機関全体として、病床利用率が低下傾向であり今後の医療需要の推移を加味して最適な病床規模について検討する。	無	
岩倉病院	岩倉市川井町北海 戸1	0	60	60	21	0	141	無										無					無